



第2回

こしのくに Venous Forum が

10月30日(日)に

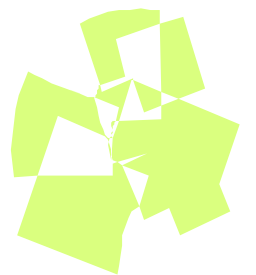
金沢医科大学病院 病院新館 12階

大会議室にて開催されます。

当院からは、

血管外科センター長 今井 崇裕 先生が

学術発表されますのでご紹介します。



第二回 こしのくに Venous Forum

日程

2016年10月30日(日)

時間

10:00～15:00(開場9:30) 予定

会費

医師 3000円 / コメディカル 1000円

会場

金沢医科大学病院 病院新館 12階 大会議室

〒920-0265

石川県河北郡内灘町大学1丁目1番



金沢駅東口より北陸鉄道浅野川線で終点「内灘駅」まで約16分
内灘駅でバス(金沢医大病院行または白帆台ニュータウン行)に乗り換え
大学前で下車(約10分)

当番幹事

飛田 研二(浜野クリニック)

公式HP

<http://koshinokunivenousf.wix.com/koshinokuni-vf>

※CVT単位認定をご希望の方は公式ホームページをご確認ください



「地場産業の復興を目的とした NARA ソックス・プロジェクト」

西の京病院 血管外科 今井崇裕

帝塚山大学経済学部 教授 熊谷礼子

昌和莫大小株式会社 代表取締役 井上克昭

抄録

国内で予防医学に対する取り組みが盛んである。弾性ストッキングの着用は身近に行うことができ、血栓症の予防に有効な手段である。本年4月の熊本震災時にエコノミークラス症候群が取り上げられたことから、血栓症の予防活動が必要と考えた。

「大和木綿」を使用した奈良県の靴下産業は、全国生産量の4割を占め、戦後も県内産業の重要な役割を果たしてきた。しかし近年は生産拠点がコストの安いアジア諸国に移り、生産量は激減している。

血栓症予防および啓発活動として、衰退している県内靴下会社と連携をとり、活動できないかと考えた取り組みを紹介する。